

商品別施工上のご注意

壁紙は商品特性(厚さ・表面強度・光沢感・フィルムの有無)や、施工環境(ダウンライト・間接照明の有無/当て方)で施工難易度が変わります。特に意匠性を優先した薄い不燃認定壁紙などは、下地調整に手間がかかり施工費が大きく変わる場合があります。デコパワーでは商品のタイプ別に施工注意番号を表記しました。それぞれの商品特性や施工要領をご確認の上、商品の選択をお願いします。また、施工につきましては、施工関係者への事前確認(商品特性・施工環境)をお願いします。ダウンライト・間接照明環境下での施工の際は、P.204の内容も合わせてご確認ください。

施工注意 1 薄手商品

▶ 下地が出やすい商品

- 丹念にパテ処理を行い、下地を平滑に仕上げてください。
- 糊の塗布量は140～160g/m²を均一に塗布してください。

施工注意 2 薄手・フィルム・表面強化商品

▶ 下地が出やすい商品 ▶ カールしやすい商品

- 丹念にパテ処理を行い、下地を平滑に仕上げてください。
- 糊の塗布量は140～160g/m²を均一に塗布してください。
- 照明を当て糊だまりスジをローラーで伸ばしてください。
- フクレや浮き、ハガレを防止するため、出隅入隅部に捨て糊を行ってください。
- 材料のコシが強くカールしやすいため、エチレン酢ビ系のボンドを混入した糊を必ず使用してください。
- 折れジワの発生を防ぐため、糊付け時は大きikutたみ、上積みは避けてください。

施工注意 3 薄手フラット・フィルム・表面強化商品

▶ 特に下地が出やすい商品 ▶ ダウンライト・間接照明下は注意が必要(P.204参照) ▶ カールしやすい商品

- 丹念にパテ処理を行い、特に下地を平滑に仕上げてください。
- 糊の塗布量は140～160g/m²を均一に塗布してください。
- フクレや浮き、ハガレを防止するため、出隅入隅部に捨て糊を行ってください。
- 材料のコシが強くカールしやすいため、エチレン酢ビ系のボンドを混入した糊を必ず使用してください。
- 折れジワの発生を防ぐため、糊付け時は大きikutたみ、上積みは避けてください。
- 糊の付けだめを避け、オープンタイムは15～30分以内を目安にしてください。また、オープンタイムは温度や湿度に左右されやすいため、現場環境に合わせ調整してください。
- 糊付け後は120分以内に張付けてください。
- 糊が柔らかいうちに必ずプラスチック製のハケ(スムーサー等)もしくはローラーを用いて、糊だまりが残らないようにならしてください。糊が固くなると取れなくなるため注意が必要です。
- 施工の際は必ず本設照明と同等の環境下で確認してください。
- 低温時には、壁紙が硬くなり、角が出にくくなります。うませ時間の調節や温めるなどの配慮をお願いします。

施工注意 4 薄手フラット・フィルム・表面強化・柄特性商品

▶ 特に下地が出やすい商品 ▶ ダウンライト・間接照明下は注意が必要(P.204参照) ▶ カールしやすい商品 ▶ 柄特性によりジョイントが目立ちやすい

- 丹念にパテ処理を行い、特に下地を平滑に仕上げてください。
- 糊の塗布量は140～160g/m²を均一に塗布してください。
- フクレや浮き、ハガレを防止するため、出隅入隅部に捨て糊を行ってください。
- 材料のコシが強くカールしやすいため、エチレン酢ビ系のボンドを混入した糊を必ず使用してください。
- 折れジワの発生を防ぐため、糊付け時は大きikutたみ、上積みは避けてください。
- 糊の付けだめを避け、オープンタイムは15～30分以内を目安にしてください。また、オープンタイムは温度や湿度に左右されやすいため、現場環境に合わせ調整してください。
- 糊付け後は120分以内に張付けてください。
- 糊が柔らかいうちに必ずプラスチック製のハケ(スムーサー等)もしくはローラーを用いて、糊だまりが残らないようにならしてください。糊が固くなると取れなくなるため注意が必要です。
- 施工の際は必ず本設照明と同等の環境下で確認してください。
- 柄の特性上(ヨコ柄)ジョイント部が目立つことがあります。あらかじめご了承ください。
- 低温時には、壁紙が硬くなり、角が出にくくなります。うませ時間の調節や温めるなどの配慮をお願いします。

施工注意 5 薄手・フィルム・柄特性商品(タテ柄)

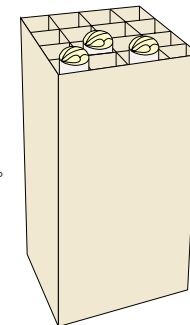
▶ 下地が出やすい商品 ▶ たたみじわに注意が必要

- 丹念にパテ処理を行い、特に下地を平滑に仕上げてください。
- 糊の塗布量は140～160g/m²を均一に塗布してください。
- 照明を当て、糊だまりスジをローラーで伸ばしてください。
- フクレや浮き、ハガレを防止するため、出隅入隅部に捨て糊を行ってください。
- 材料のコシが強くカールしやすいため、エチレン酢ビ系のボンドを混入した糊を必ず使用してください。
- エンボスがタテ方向の商品のため、折れジワが発生しやすく目立ちやすいため、糊付け後は壁紙をきつくとたんだり、湾曲部に荷重がかからないように特にご注意ください。

施工注意 6 薄手・フィルム・表面強化・柄特性商品

▶ 特に下地が出やすい商品 ▶ 糊だまりに特に注意が必要 ▶ ダウンライト・間接照明下は注意が必要(P.204参照) ▶ カールしやすい商品

- 薄手で平滑な商品のため、下地不陸が特に目立ちます。丹念にパテ処理を行い、特に下地を平滑に仕上げてください。
- 糊の塗布量は140g/m²を目安に均一に塗布してください。
- フクレや浮き、ハガレを防止するため、出隅入隅部に捨て糊を行ってください。
- 材料のコシが強くカールしやすいため、エチレン酢ビ系のボンドを混入した糊を必ず使用してください。
- 商品の特性上、折れジワが発生しやすく目立ちやすいため、糊付け後は、壁紙をたたんだり、湾曲部に荷重がかからないようにして、丸めて立てて保管してください。
- 糊の付けだめを避け、オープンタイムは15～30分以内を目安にしてください。また、オープンタイムは温度や湿度に左右されやすいため、現場環境に合わせ調整してください。
- 糊付け後は60分以内に張付けてください。
- 糊が柔らかいうちに必ずプラスチック製のハケ(スムーサー等)もしくはローラーを用いて、糊だまりが残らないようにならしてください。糊が固くなると取れなくなるため注意が必要です。
- 施工の際は必ず本設照明と同等の環境下で確認してください。
- 柄の特性上(凹凸のないフラットな柄)ジョイント部が目立つ場合があります。あらかじめご了承ください。
- 低温時には、壁紙が硬くなり、角が出にくくなります。うませ時間の調節や温めるなどの配慮をお願いします。



オープンタイムを取る際は、専用ボックスを使用するなどして丸めて立てて置くことをおすすめします。